



No.231

2026.1

duomo...イタリア語で町一番の教会という意味です。弊社がお客様や地域の人たちから親しまれ必要とされ町一番の会社になれるようにとの願いを込めてこの名前に決めました。

皆さん、あけましておめでとうございます!2026年が始まりました。令和もう8年ということで、すっかり元号としても馴染みましたね。さて、去る2025年は、日本全体でニュースの絶えない年でしたが、えびすやにとっても代表者交代をしたという非常に大きな節目の年となりました。代表者が変わり一年目、えびすやが今までよりもっと地域の皆さまのお役に立てる会社になれるように、この2026年はそのスタートダッシュをバシッと切れる年にしたいと思っています。このドームについても、毎月皆さまに楽しんで読んでいただけるように、更に充実した内容のものにしていきたいと思っていますので、2026年もどうぞ、えびすや株式会社とドームをよろしく願いいたします!

一空き店舗から、地域の居場所をつくる1週間ー

足守空き店舗再生DIY-WEEK

2026
1/27 ~ 2/3
TUE TUE

弊社会長の実家でもあり、かつて化粧品店として使われていた足守の空き店舗。居住部分は昨秋、ゲストハウスとして蘇らせましたが、今回は店舗部分を1週間かけてDIYしていくイベントを開催します!

今回この店舗部分を、足守に人が集まり、関われる場の入り口として整えていくことにしました。イベント開催やちょっとした集まりなど、使い方を一つに決めすぎない、地域にひらかれたスペースを目指します。

このイベントには、鹿児島で「コミュニティ大工」として活動している加藤潤さんをお招きします。コミュニティ大工とは、プロと素人が一緒に作業をしながら、空き家や空き店舗を少しずつ再生していく考え方です。プロに任せきりにするのではなく、地域の人に関わり、手を動かし、楽しみながらつくることで、「自分たちの街を自分たちで活性化していく」きっかけを生み出していきます。

今回は、加藤さんのアドバイスを受けながら、実際に手を動かしつつ、空間の使い方や可能性を皆で考えていきます。特別な技術がなくても、関われる場面はたくさんあります。その中で、「自分にもできることがあった」と感じてもらえるかもしれません。このような活動に興味のある方は、是非ご参加をお待ちしております!

このイベントを通して、完成した建物だけでなく、関わった人それぞれに達成感が残り、「また参加したい」「次は別の場所でもやってみたい」そんな声が生まれていけば、それが何よりの成果です。

空き家や建築のことが少しだけ身近になる、そんな1週間となればうれしく思います。



足守空き店舗再生DIY-WEEK

2026.1.27(Tue)~2.3(Tue)

- ※参加は無料です
- ※一日だけ、半日だけの参加もOKです
- ※初心者の方も大歓迎です
- ※一日2~3人程度を想定しています
- ※参加いただいた方には昼食をご用意します!

詳細・ご予約はこちらから



EVENT PARTNER

加藤 潤 氏 Jun Kato

埼玉から鹿児島県頤娃(えい)町へ移住。観光養殖場「タツノオトシゴハウス」を立ち上げ、地域・行政と連携し観光地化を推進。九州各地で多くの空き家を再生。現在は施主や地域の人々と一緒になって作業を行う「コミュニティ大工」を掲げ、空き家再生のハードとソフト両面から地域づくり・人材育成に取り組む。

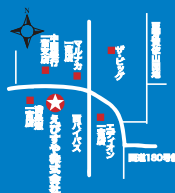


えびすや株式会社

Tel: 086-284-6170

〒701-1211 岡山市北区一宮113-1 FAX: 086-284-6175

Mail: info@ebisuya-net.co.jp



えびすやHP

Duomoバックナンバーもこちらから!

えびすや公式LINE

Duomo更新やイベントのお知らせなど!

